



(写真上) 写真を示し、鉄道ファンによって花壇が荒らされている様子について説明する尾原くん

第1回 クラブ発表会

2016年5月14日

鉄道ファンは非常識なのか？

[発表者] 尾原柊（部長）

第1回目の発表は、部長に指名しました。鉄道研究部として初めての企画でしたが、鉄道「研究部」という原点に立ち返り、鉄道に関するテーマを設定し、発表する機会を設けました。クラブ内で発表班を編成し、月に1回のペースで発表会を実施していきます。発表会の内容については、文化祭でも紹介していく予定です。

さて、今回は発表者が知人を通じてアンケート調査を実施し、その結果、鉄道ファンに対して「マナーが悪い、モラルが欠如している、非常識」と答える人が約30%もいることが明らかになりました。鉄道をこよなく愛する者にとっては悲しい結果となってしまいました。

そこで部長の尾原君は、栃木県にある真岡鉄道の公式 Facebook に紹介されていた鉄道会社からのメッセージを題材として、クラブメンバーで話し合うことにしました。

一部のファンによる悪質な行為に部員は驚いていましたが、その一方で、僕たち自身も反省すべきことはないかという問いかけに対し、駅での撮影時に他の多くのファンがいるなかで、自分もホームのぎりぎりのところで撮影したことがあるなど、多くの部員が率直に話をしてくれました。

尾原君は、「迷惑がかからないようにするには何をしなければいけないのか」ということについて、今後「一人一人がもっと真剣に考えていくことが求められている」という言葉で発表を締めくくりました。彼の力強いメッセージは、部員一人一人にしっかり届いたと思います。

次回の発表は、中学3年生の予定です。楽しみにして下さいね。



僕らはマナーが守れているのか？



会社からのメッセージを真剣に読んでいる部員たちです